

平成20年度 水産の動向

第171回国会（常会）提出

目次

第1部 平成20年度 水産の動向

はじめに	1
トピックス ～水産この1年～	
1 食に対する消費者の信頼確保 ～水産物を中心として～	3
2 マグロ資源を持続的に利用するために	4
3 鯨類資源の持続的な利用に向けて	5
4 研究の進展 ～ウナギの生産技術向上に向け、大きく前進～	6
5 燃油価格の大幅な変動	7
第1章 特集1 新たな取組で守る水産物の安定供給	
第1節 水産物の安定供給の確保に向けて	10
第2節 国産水産物の安定供給に影響を与えた要因と構造 ～我が国水産業の現状と課題～	
(1) 資源水準の低迷	11
(2) 漁業生産構造のぜい弱化	12
(3) 水産物の価格形成、流通取引等における変化	14
(4) 漁業経営状況の推移	22
(5) 社会構造、消費構造への柔軟な対応	23
第3節 水産業の体質強化に向けて	
(1) 我が国水産業に求められることとは	24
(2) 具体的な取組事例	24
(3) まとめ	32
特集2 子どもを通じて見える日本の食卓 ～子どもをはぐくむ魚食の未来～	
第1節 魚離れの進行と子どもの魚離れがもたらす影響	
(1) 肉類と魚介類の摂取量が逆転	34
(2) なぜ魚離れが加速するのか	35
(3) 子どもの魚離れがもたらす影響	39

第2節 家族、企業、地域、学校の工夫と努力で築く健全な食生活

～子どもに魚を～

(1) 新たな価値についての情報提供	42
(2) 食事の作り手に対する調理方法の普及と負担軽減	43
(3) 求められる産地からの提案	44
(4) 「共食」で守る魚食文化 ～家族のつながりを深める工夫～	45
(5) 学校給食に国産水産物を	46
(6) 様々な経験を通じて学ぶ魚食文化	48
(7) まとめ ～子どもをはぐくむ魚食の未来～	49

第Ⅱ章 平成19年度以降の我が国水産の動向

第1節 水産資源と海洋環境

(1) 我が国周辺の水産資源管理	50
(2) 世界の水産資源の状況	52
(3) 諸外国の水産資源管理	54
(4) 我が国の二国間の漁業関係	54
(5) 我が国の多国間の漁業関係	55
(6) 海外漁業協力の現状	56
(7) 海洋環境の状況	57

第2節 我が国水産業をめぐる動向

(1) 漁業・養殖業生産量	61
(2) 漁業をめぐる動向	62
(3) 養殖業をめぐる動向	68
(4) 加工・流通業をめぐる動向	69

第3節 水産物の需給・消費

(1) 我が国の水産物需給	72
(2) 世界の水産物需給と水産物貿易	73
(3) 水産物の安全確保と消費者の信頼確保に向けて	77

第4節 地域資源を活かした魅力あふれる漁村づくり

(1) 漁村の生活環境の向上と防災力の強化	79
(2) 水産業・漁村の多面的機能	80
(3) 地域資源を活かした漁村の活性化	81

むすび	85
-----	----

参考図表	87
------	----

参考となるホームページ	104
-------------	-----

第2部 平成20年度 水産施策

I 概説

1 施策の重点	109
2 法制上の措置	109
3 財政上の措置	109
4 金融・税制上の措置	109

II 低位水準にとどまっている水産資源の回復・管理の推進

1 水産資源に関する調査及び研究の推進	110
(1) 資源評価・予測の精度の向上	
(2) 地球環境変動の水産資源への影響の解明	
(3) 資源情報の積極的な提供	
2 我が国の排他的経済水域等における資源管理	110
(1) 漁業管理制度の的確な運用と資源の合理的利用の促進	
(2) 資源回復計画の一層の推進	
(3) 密漁等の違反防止対策の強化と漁業調整の円滑な推進	
3 公海域を含む国際的な資源管理の推進	111
(1) 周辺国・地域との連携・協力の強化と適切な漁業関係の構築	
(2) 地域漁業管理機関を活用した資源管理の推進	
(3) 責任ある漁業国としての適正な操業の実践	
4 海外漁場の維持・開発と国際協力の推進	112
(1) 新漁場開発調査の実施と二国間・多国間協定に基づく操業の確保	
(2) 資源管理の取組に重点を置いた海外漁業協力の展開	
5 海面・内水面を通じた水産動植物の生育環境の改善と増養殖の推進	113
(1) 森・川・海を通じた環境保全の推進	
(2) 野生生物による漁業被害防止対策の推進	
(3) 環境・生態系と調和した増殖の推進	
(4) 持続的な養殖生産の推進	

III 国際競争力のある経営体の育成・確保と活力ある漁業就業構造の確立

1 国際競争力のある経営体の育成・確保に向けた施策の集中	117
(1) 漁船漁業構造改革対策の推進	
(2) 国際規制による減船対策の強化	
(3) 経営安定対策の導入	
(4) 融資・信用保証等の経営支援施策の充実	
2 漁業生産資材の生産・流通・利用の合理化の促進	118
(1) 燃油価格高騰対策	

(2) その他漁業生産資材の生産・流通・利用の合理化の促進	
3 漁業保険制度の適切な運用	118
4 活力ある漁業就業構造の確立	118
(1) 新規就業・新規参入の促進と後継者の育成・確保	
(2) 漁業の技術及び経営管理能力の向上	
(3) 漁業の労働環境の改善	
(4) 水産に関する教育の充実	
(5) 女性の参画や高齢者の活動の促進	
IV 水産物の安定供給を図るための加工・流通・消費施策の展開	
1 産地の販売力強化と流通の効率化・高度化	121
(1) 市場を核とした流通拠点の整備	
(2) 多様な流通経路の構築	
(3) 水産物流通の効率化・高度化	
(4) 水産物調整保管の適切な実施	
2 水産加工による付加価値の向上	122
3 小売部門の強化	122
4 水産物の適切な輸入の確保と輸出戦略の積極的な展開	122
(1) 水産物の適切な輸入の確保	
(2) 水産物の輸出戦略の積極的な展開	
5 消費者との信頼のネットワークの構築を通じた水産物消費の拡大と食育の推進	123
(1) 水産物の安全及び消費者の信頼の確保	
(2) 消費者への情報提供の充実	
(3) 食育の推進	
V 水産業の未来を切り拓く新技術の開発及び普及	
1 現場のニーズに対応する新技術の開発及び普及	125
2 バイオマス資源の利活用の促進	125
3 知的財産の創造・保護・活用	125
VI 漁港・漁場・漁村の総合的整備と水産業・漁村の多面的機能の発揮	
1 力強い産地づくりのための漁港・漁場の一体的な整備	126
(1) 我が国周辺水域の資源生産力の向上	
(2) 国際競争力強化と力強い産地づくりを図るための水産物供給基盤の整備	
2 安全で活力のある漁村づくり	126
(1) 防災力の強化	
(2) 生活環境の向上	
(3) 地域資源を活かした漁村づくり及び都市と漁村の共生・対流の促進	
(4) 漁港関係の災害復旧	
3 漁業と海洋性レクリエーションとの調和がとれた海面利用の促進	127
4 水産業・漁村の有する多面的機能の発揮	128

- (1) 離島漁業の再生を通じた多面的機能の発揮
- (2) 漁業者を中心とする環境・生態系保全活動の促進

VII 水産関係団体の再編整備

- 1 漁業協同組合系統の経営・事業の改革128
- 2 その他の水産関係団体の再編整備128

VIII その他重要施策

- 1 生物多様性保全施策の推進129
- 2 WTO交渉への取組129
- 3 EPA/FTAを含む経済連携への取組129
- 4 政策ニーズに対応した統計の作成と利用の推進129

IX 水産に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための取組

- 1 メリハリの効いた分かりやすい政策体系の構築と透明性の確保130
- 2 消費者・国民の視点を踏まえた公益的な観点からの施策の展開130
- 3 事業者や産地の主体性と創意工夫の発揮の促進130
- 4 財政措置の効率的かつ重点的な運用130
- 5 改革の工程管理・施策の改善と効果的・効率的な施策の推進体制の構築130